

14－5 貸借対照表（2021年3月31日現在）

貸 借 対 照 表

2021年 3月31日 現在

[大学]

(単位：円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	140,096,480,239	136,505,578,460	3,590,901,779
有形固定資産	69,567,320,314	69,447,655,140	119,665,174
土地	0	0	0
建物	37,939,363,927	38,237,413,810	△ 298,049,883
建物付帯物	7,347,351,082	7,565,707,996	△ 218,356,914
構築物	1,953,715,228	1,826,552,186	127,163,042
教育研究用機器備品	6,180,202,002	6,722,317,102	△ 542,115,100
管理用機器備品	79,118,506	98,612,739	△ 19,494,233
図書	14,520,760,519	14,356,760,118	164,000,401
車両・舟艇・航空機	16,824,995	15,164,329	1,660,666
建設仮勘定	1,529,984,055	625,126,860	904,857,195
特定資産	69,047,138,465	65,220,503,440	3,826,635,025
第2号基本金引当特定資産	8,360,000,000	7,570,000,000	790,000,000
第3号基本金引当特定資産	12,324,388,661	12,324,388,661	0
退職給与引当特定資産	11,039,679,834	11,137,810,430	△ 98,130,596
減価償却引当特定資産	37,323,069,970	34,188,304,349	3,134,765,621
その他の固定資産	1,482,021,460	1,837,419,880	△ 355,398,420
借地権	28,689,920	28,689,920	0
電話加入権	14,469,728	14,469,728	0
施設利用権	12,418,237	12,469,767	△ 51,530
ソフトウェア	352,652,261	418,763,855	△ 66,111,594
長期貸付金	1,001,094,001	1,290,744,297	△ 289,650,296
支払保証金	72,165,313	71,750,313	415,000
出資金	532,000	532,000	0
流動資産	17,561,752,032	17,364,482,794	197,269,238
現金預金	16,749,506,735	16,106,929,949	642,576,786
未収入金	449,415,803	842,950,716	△ 393,534,913
短期貸付金	145,000	10,000	135,000
前払金	275,893,362	353,707,733	△ 77,814,371
仮払金	86,791,132	60,884,396	25,906,736
法人部勘定	2,150,683,248	1,936,444,533	214,238,715
資産の部合計	159,808,915,519	155,806,505,787	4,002,409,732

(単位：円)

負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	11,064,183,624	11,166,477,500	△ 102,293,876
長期未払金	4,903,790	9,067,070	△ 4,163,280
退職給与引当金	11,039,679,834	11,137,810,430	△ 98,130,596
受入保証金	19,600,000	19,600,000	0
流動負債	9,649,535,615	9,283,763,016	365,772,599
未払金	875,383,298	831,475,309	43,907,989
前受金	7,557,449,250	7,350,005,000	207,444,250
預り金	1,208,514,541	1,083,821,248	124,693,293
仮受金	8,188,526	18,461,459	△ 10,272,933
負債の部合計	20,713,719,239	20,450,240,516	263,478,723
純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	160,412,666,156	156,856,051,276	3,556,614,880
第1号基本金	136,976,477,495	134,197,962,615	2,778,514,880
第2号基本金	8,360,000,000	7,570,000,000	790,000,000
第3号基本金	12,324,388,661	12,324,388,661	0
第4号基本金	2,751,800,000	2,763,700,000	△ 11,900,000
繰越収支差額	△ 21,317,469,876	△ 21,499,786,005	182,316,129
翌年度繰越収支差額	△ 31,905,027,061	△ 32,077,702,792	172,675,731
前年度繰越収支差額	△ 32,077,702,792	△ 32,817,155,955	739,453,163
当年度収支差額	172,675,731	739,453,163	△ 566,777,432
支出準備金	10,587,557,185	10,577,916,787	9,640,398
特定支出準備金	10,587,557,185	10,577,916,787	9,640,398
純資産の部合計	139,095,196,280	135,356,265,271	3,738,931,009
負債及び純資産の部合計	159,808,915,519	155,806,505,787	4,002,409,732

(注記)

1. 重要な会計方針

退職給与引当金

退職金の支給に備えるため、教職員に係る退職給与引当金については、期末要支給額12,250,195,176円の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 減価償却額の累計額の合計額 67,968,097,031円

4. 徴収不能引当金の合計額 568,723,000円

5. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

第1号基本金 59,394,656円

6. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策
第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

7. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引

平成21年4月1日以降に開始したリース取引

リース物件の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	11,130,228円	3,309,594円
管理用機器備品	0円	0円

[参考] 法人総合貸借対照表

令和 3 年 3 月 3 1 日

(単位：円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	228,992,056,662	226,304,079,824	2,687,976,838
有形固定資産	131,552,511,719	132,918,283,927	△ 1,365,772,208
土地	18,463,262,635	18,805,752,444	△ 342,489,809
建物	80,328,038,441	80,444,989,593	△ 116,951,152
構築物	4,087,163,594	4,089,535,553	△ 2,371,959
教育研究用機器備品	8,512,290,312	9,258,248,623	△ 745,958,311
管理用機器備品	198,046,708	229,633,395	△ 31,586,687
図書	18,349,693,066	18,156,805,166	192,887,900
車両・舟艇・航空機	16,824,995	15,164,329	1,660,666
建設仮勘定	1,597,191,968	1,918,154,824	△ 320,962,856
特定資産	94,503,269,833	89,905,176,976	4,598,092,857
第2号基本金引当特定資産	9,310,000,000	8,490,000,000	820,000,000
第3号基本金引当特定資産	19,923,038,661	19,923,038,661	0
退職給与引当特定資産	14,270,231,172	14,492,138,315	△ 221,907,143
減価償却引当特定資産	51,000,000,000	47,000,000,000	4,000,000,000
その他の固定資産	2,936,275,110	3,480,618,921	△ 544,343,811
借地権	208,602,442	208,602,442	0
電話加入権	19,541,734	19,541,734	0
施設利用権	26,129,415	27,100,351	△ 970,936
ソフトウェア	403,518,565	477,092,070	△ 73,573,505
有価証券	20,000,000	20,000,000	0
長期貸付金	2,185,257,441	2,655,471,811	△ 470,214,370
支払保証金	72,693,513	72,278,513	415,000
出資金	532,000	532,000	0
流動資産	34,580,940,150	32,539,253,596	2,041,686,554
現金預金	24,892,890,528	30,638,701,089	△ 5,745,810,561
未収入金	1,003,362,017	1,155,991,968	△ 152,629,951
短期貸付金	745,000	10,000	735,000
金銭信託	8,000,000,000	0	8,000,000,000
前払金	287,656,282	378,026,976	△ 90,370,694
仮払金	136,588,285	138,806,623	△ 2,218,338
修学旅行費預り資産	259,698,038	227,716,940	31,981,098
資産の部合計	263,572,996,812	258,843,333,420	4,729,663,392

(単位：円)

負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	14,310,979,080	14,546,585,795	△ 235,606,715
長期未払金	21,147,908	34,847,480	△ 13,699,572
退職給与引当金	14,270,231,172	14,492,138,315	△ 221,907,143
受入保証金	19,600,000	19,600,000	0
流動負債	12,797,409,490	12,368,674,041	428,735,449
未払金	1,175,420,244	1,062,617,068	112,803,176
前受金	9,883,115,550	9,717,847,500	165,268,050
預り金	1,470,398,026	1,341,980,792	128,417,234
修学旅行費預り金	259,698,038	227,716,940	31,981,098
仮受金	8,777,632	18,511,741	△ 9,734,109
負債の部合計	27,108,388,570	26,915,259,836	193,128,734
純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	263,536,344,146	260,063,941,523	3,472,402,623
第1号基本金	230,193,305,485	227,540,902,862	2,652,402,623
第2号基本金	9,310,000,000	8,490,000,000	820,000,000
第3号基本金	19,923,038,661	19,923,038,661	0
第4号基本金	4,110,000,000	4,110,000,000	0
繰越収支差額	△ 27,071,735,904	△ 28,135,867,939	1,064,132,035
翌年度繰越収支差額	△ 27,071,735,904	△ 28,135,867,939	1,064,132,035
純資産の部合計	236,464,608,242	231,928,073,584	4,536,534,658
負債及び純資産の部合計	263,572,996,812	258,843,333,420	4,729,663,392

(注記)

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金

長期貸付金及び未収入金の徴収不能に備えるため、徴収不能実績率等により、徴収不能見込額を計上している。

退職給与引当金

退職金の支給に備えるため、大学等の教職員に係る退職給与引当金については、大学等の教職員にかかわる期末要支給額14,681,765,975円の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額を計上し、高等学校以下の教職員に係る退職給与引当金については、高等学校以下の教職員にかかわる期末要支給額4,470,806,900円から京都府等の私学退職金財団からの交付金相当額を控除した金額の100%を基にして計上している。

(2) その他の重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法は移動平均法に基づく原価法である。

預り金その他の経過項目に係る収支の表示方法

預り金に係る収入と支出は相殺して表示している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 減価償却額の累計額の合計額

98,983,752,016円

4. 徴収不能引当金の合計額

576,815,077円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

該当なし

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

第1号基本金

85,175,066円

7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策

第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

8. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 有価証券の時価情報

① 総括表

(単位：円)

	当年度（令和3年3月31日）		
	貸借対照表 計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を 超えるもの	37,994,375,000	39,017,128,421	1,022,753,421
（うち満期保有目的の債券）	(31,994,375,000)	(32,355,160,000)	(360,785,000)
時価が貸借対照表計上額を 超えないもの	29,847,160,000	29,748,347,000	△ 98,813,000
（うち満期保有目的の債券）	(17,798,718,000)	(17,710,770,000)	(△ 87,948,000)
合 計	67,841,535,000	68,765,475,421	923,940,421
（うち満期保有目的の債券）	(49,793,093,000)	(50,065,930,000)	(272,837,000)
時価のない有価証券	397,726,661		
有価証券合計	68,239,261,661		

② 明細表

(単位：円)

種 類	当年度（令和3年3月31日）		
	貸借対照表 計上額	時 価	差 額
債 券	49,793,093,000	50,065,930,000	272,837,000
株 式	48,442,000	37,577,000	△ 10,865,000
投資信託			
貸付信託			
そ の 他	18,000,000,000	18,661,968,421	661,968,421
合 計	67,841,535,000	68,765,475,421	923,940,421
時価のない有価証券	397,726,661		
有価証券合計	68,239,261,661		

(2) 学校法人の出資による会社に係る事項

当学校法人の出資割合が総出資額の2分の1以上である会社の状況は次のとおりである。

① 名称及び事業内容

株式会社 同志社エンタープライズ ビルメンテナンス業、損害保険代理業、生命保険の募集に関する業務等

② 資本金の額

20,000,000円

③ 学校法人の出資金額等及び当該会社の総株式等に占める割合並びに当該株式等の入手日

平成17年12月22日 20,000,000円 400株
総出資金額に占める割合 100%

④ 当期中に学校法人が当該会社から受け入れた配当及び寄附の金額並びにその他の取引の額

(単位：円)

当該会社からの受入額	特別寄付金	22,735,238
	施設設備利用料収入他	2,955,835
当該会社への支払額	(教) 委託費他	2,373,128,059

※受配者指定寄付金制度により、日本私立学校振興・共済事業団へ送金中の寄付金は含まない。

(単位：円)

	期首残高	資金支出等	資金収入等	期末残高
当該会社への出資金等	20,000,000	0	0	20,000,000
当該会社への仮払金	1,619,704	0	1,619,704	0
当該会社からの未収入金	1,867,294	1,244,335	1,867,294	1,244,335
当該会社への未払金	20,274,307	20,274,307	10,498,155	10,498,155

⑤ 当該会社の債務に係る債務保証 学校法人は当該会社について債務保証を行っていない。

(3) 通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引

平成21年4月1日以降に開始したリース取引

リース物件の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	21,223,356円	10,252,870円
管理用機器備品	624,000円	208,000円

(4) 関連当事者との取引

該当なし

(5) 減価償却の方法

残存価額を教育研究用機器備品、管理用機器備品及びソフトウェアは零、左記以外の償却資産は5%とする定額法による減価償却を実施している。

主な耐用年数は以下のとおりである。

建 物 15～50年
構 築 物 10～30年
教育研究用機器備品、管理用機器備品 10～20年
ソフトウェア 5年